

自然感

くすのき

yumi



季節感

猛暑の八月を乗り切り、やれ九月と喜べど、猛暑は去らず、茹だる毎日… しかし、人知れず確実に秋は忍び寄る… (秋の七草の一つ)

『萩の花』

平成22年9月3日
福岡市早良区室見団地
大塚俊樹



熊洞居人独言

#53

比叡山延暦寺を創設し天台宗の開祖となった最澄が、修行のため最初に唐に渡るとき、宝満山の山頂近くの洞窟（最澄窟）で寝泊まりしながら航海安全の祈願を行っている。2年後に帰国し、宝満山に登ってお礼を言い、都に上って延暦寺を創設した。明治の初めまでは、宝満の神は仏僧（山伏）達が祀っていた。神仏習合の時代である。

kuma は、たびたび呟いているが、この30数年来朝起きて、夜寝る前に宝満山を眺めている。現在の場所に家を建て引っ越してきたのは、毎日宝満山を眺めて暮らしたかったからである。この山に最初に登ったのは中学校2年生の時であるが、それ以来56年間殆ど毎年・毎月山中を歩き回って、色々な調査活動をしている。現在は、宝満山を紹介する映画の製作活動に参加しており、現在の自然の姿を始め、奈良時代から神の山として人が住んでいた山であるため、山伏の人達の生活史なども含めて紹介しようと思っている。

鎌倉・室町時代には山中に370の宿坊があったと伝えられており、江戸時代には25の宿坊があったことが判っている。各宿坊には10名程度の人達が生活しており、山頂直下の座主院を含め全体では約250～300名程度の人達が、山中で生活していたと考えられる。地元の人達も含め、宝満山は太宰府の山と思われている。山の神を祀る竈門神社も太宰府市内山にあるが、歴史的に見ると、奈良～平安時代は東側斜面＝筑紫野市側が正面であったことが、遺跡などの存在から明らかになっている。太宰府政庁が活動していた古代の官道は政庁から南に向かい、途中から東に折れて蘆城の厩を通って大石～本道寺～柚原原から米の山峠を越えて、筑豊から豊前へ抜けていた。本道寺付近から山頂を見上げると、斜面の途中に巨大な岩、大南窟が見える。ここは、古代から現在まで、山伏の人達が修行をする場所である。ここはまだ発掘作業が行われておらず正確には判らないが、平安時代初めまでは、玄界灘の中央にある沖の島が、唐へ渡る船の航海の安全を祈願する場所であったが、その後、宝満山が安全祈願の場所となった。

◆環境フェスティバルふくおか2010◆

～ 出展に協力をお願いします！ ～ ナイス福岡 事務局 田村

今年度も市民参加型の環境啓発イベント「環境フェスティバルふくおか2010」に、ナイス福岡として参加します。会員の皆様の協力をお願いします。

◇環境フェスティバル2010◇ 日時：平成22年10月23日（土）・24日（日）

10:00～16:00

会場：福岡市役所西側ふれあい広場、北側緑地、市民ロビー

内容1. 展示：自然の身近な植物の葉・茎・実などを用いた遊びの紹介と観察した生きものの写真

内容2. 自然を楽しむ体験：市役所のそばの公園にて、催す予定。

◎当日の集合予定：展示場に9時頃

協力いただける会員の皆さんには、**当日、会場にての、展示場のお世話や公園での自然案内** あるいは **前日までの自然の材料を用いた遊びを紹介するための材料集め** をお願いしたいと思っています。

前回の例）ドングリやカラスウリの赤い実、アケビやサルナシ、クズの茎、ウラジロなど、草の実のダーツに用いるオナモミの実、笛や木のみ鉄砲を作るメダケやくすのきの実の遊びに用いる材料 など

※この他、これなら集めることができる、という材料がありましたら、事務局まで連絡下さい。

問い合わせ・協力の申し出の連絡先：事務局 092-400-1765 / 田村携帯 090-8220-6160

日本野鳥の会 福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

9/19（日）10/17（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：092-920-7112（山本勝）

9/25（土）10/23（土）
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐
車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

10/3（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

10/9（土）
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
092-573-1827（森健児）

10/10（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10/5（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧公園管理センター前
問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

9/26（日）
濃施山公園（みやま市）
時 間：9:00～12:00
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田達行）



福岡植物友の会 主催

8/22（日）
血倉権現山 617m（八幡東区）
タカネハンショウヅル、カゴノキ他
参加は有料 予約必要
092-575-3131（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

10/2（土）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：小郡市埋蔵文化財調査
センター前
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）

要：保険料 100 円
ブログは 三国丘陵 です
ぐにヒットします。



コケオトギリに
ついた露

三国・松永

9/25（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～12:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

9/25（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

9/18（月）383 回例会
筑後川観月会
例年どおり、お抹茶をいただきなが
ら、月や星を観察します。月面観
察の指導は、吉田哲磨氏です。
時 間：19:00～21:00
集 合：くるめウス
参加費：300 円
問合せ：0942-46-8622（古賀）



福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

9/19（日）
初秋の森・自然かんさつハイキング
初秋の森で、木の実や草花など秋の
訪れを感じながら散策します。
集 合：自然観察センター前
時 間：10:00～13:00
対 象：一般
（小・中学生は保護者同伴）
申込み：不要
受 付：9:30 から
雨天実施

9/26（日）
タカの渡りバードウォッチング
ハチクマなど油山上空を渡っていく
タカの仲間や、山野の鳥を観察しま
す。
集 合：自然観察センター前
時 間：9:30～12:30
対 象：一般
（小・中学生は保護者同伴）
申込み：不要
受 付：9:10 から
雨天実施

問合せ：油山自然観察センター
参加費：100 円
〒811-1355
福岡市南区桧原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）



生物多様性を考え、自ら動くために

田村 耕作

先日、2010九州環境教育ミーティング in 雲仙（地もとではおやまと呼ばれている）活動報告書が事務局に届きました。

この報告書は、今年の3月6日から7日にかけて、雲仙市を中心に実施した体験型環境教育の内容をまとめたものです。次世代へどうつなげて行くのか環境教育、地域の環境に根ざした地域興しと環境教育などを主な課題としています。

「災害に学ぶ～自然からのメッセージ」と題して、雲仙100年の森づくりの会代表 宮本秀利氏に「雲仙に寄り添って生きる。雲仙から教えてもらう。雲仙の自然の恵みをいただく等」あるいは「雲仙」→「人の生活」→「次世代へつなぐ」をどうやって進めていくか、を講演してもらい、その後、下記の8つ分科会に分かれて、体験と話し合い、そして考え、成果としてまとめました。

- | | |
|-------|---|
| 第1分科会 | センス・オブ・ワンダー／火山と暮らす生きもの達と題して雲仙地獄と少し離れた里山で生き物を観察した。 |
| 第2分科会 | シーボルトから未来へ引き継ぐ山野の薬草 |
| 第3分科会 | 手延べそうめんに学ぶ |
| 第4分科会 | ジオ・パーク（副題：「ジオ・パーク」を楽しむ方法） |
| 第5分科会 | 市民と行政のパートナーシップによる環境地域づくり |
| 第6分科会 | 和蠟燭づくりに学ぶ |
| 第7分科会 | 雲仙に子ども自然学校を創ろう!! |
| 第8分科会 | 棚田から広がる地域おこし |

私が加わった第1分科会では、生きものの多様性という視点から、雲仙地獄という生きものにとって大変厳しい自然環境の中でも生きている生きものを観察、その後、場所を諏訪の池（江戸時代初期に人の手によって作られた）のそばで森の中や草地、池で生きものを、時間を変えて、夜、早朝に観察しました。



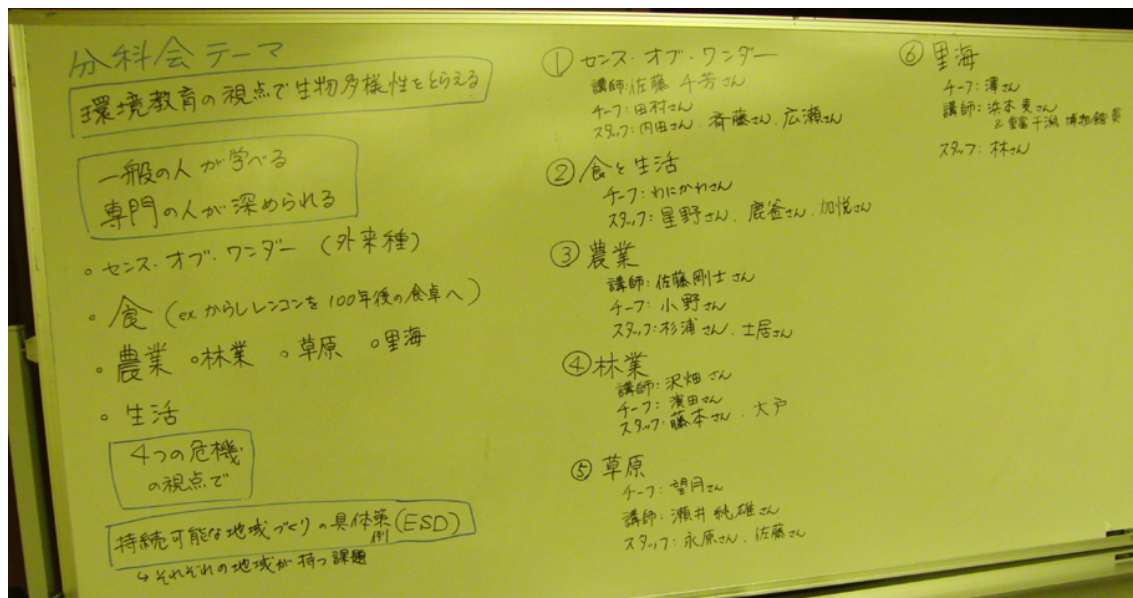
夜明け前、野鳥の鳴き始めを待つ

この2日間で感じたことを発表し、童謡詩人金子みすゞの詩「私と小鳥と鈴と」を朗読。
『みんな違って、みんないい!』そして、観察した生きものの中で生命のつながりを10個のコップで表現しました。



紙コップのピラミッドで見る生きもののつながり

『みんな違って、みんないい!』は、次の九州環境教育ミーティングの熊本大会へ引き継がれ、生物多様性という課題で、6つの分科会に分かれて、体験と話し合い、そして考え、成果としてまとめる予定です。



2011年の九州環境教育ミーティング（KEEM）は、九州において環境教育に関心や興味のある個人・団体の経験交流・出会いの場として、3月に開催されます。

九州環境教育ミーティングは、

（１）“ゆるやかで実りのあるネットワーク”の構築

原則として九州地域を中心とする環境教育に関心、興味を持つ団体・個人のゆるやかで、かつ実りのあるネットワークの構築をめざす。

（２）“多様な立場”の人々が共存できる“開かれた環境教育の場”の創造

多様な組織（市民グループ、学校、行政、企業など）や多様な個人（例えば新人からベテランまで）に常に開かれたミーティングをめざす。

（３）“ニュートラル”の保持

多様な価値観の人々が集い、しかも互いの価値観を認め合えるような交流や研修の場を実現するためにも、ミーティング全体としては様々な意味において、常にニュートラルな立場の保持をめざす。
をコンセプトとして、様々な主体の協力を得ながら開催されてきました。

熊本大会は、下記の日程と場所で開催しています。

日 時 平成23年3月5日（土）12:30～6日（日）12:00（1泊2日）
会 場 熊本市国際交流会館（熊本市花畑町4-8）
対 象 環境教育・地域づくりを实践・興味のある社会人・大学生 100人

後 援 （予定）

行政関係 熊本県・福岡県・佐賀県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県・熊本市

熊本県教育委員会福岡県教育委員会・佐賀県教育委員会・長崎県教育委員会・大分県教育委員会・
宮崎県教育委員会・鹿児島県教育委員会・沖縄県教育委員会・熊本市教育委員会

民間団体 NPO 法人自然体験活動推進協議会・（財）日本野鳥の会・（財）日本鳥類保護連盟

（社）日本ネイチャーゲーム協会・（財）日本自然保護協会・（社）日本ナショナル・トラスト協会
日本環境教育学会・日本野外教育学会・日本野生生物教育研究会・全国愛鳥教育研究会

お問い合わせ・お申し込み先：

2011九州環境教育ミーティング 開催事務局

九州環境パートナーシップオフィス（EPO九州）

〒860-0806 熊本市花畑町4-8-2F

TEL：096-312-1884 担当：澤、林

○ウェブフォームからの申込

○FAX：096-312-1894

○E-MAIL：sanka@keem.info

九州環境教育ミーティングホームページ <http://www.keem.info/>

※チラシのデータをアップしています。ご自由にコピー、転送可です。

九州環境教育ミーティングホームページ <http://www.keem.info/>

なお、2010九州環境教育ミーティング in ^{おやま} 雲仙活動報告書は、ナイス福岡の事務局にも若干数あります。興味のある会員は、事務局まで連絡を下さい。送料と実費500円でお分けします。報告書は、A4版 36ページで多色刷りです。たくさんの写真がもちいられており、読みやすいと思います。



9/5会場そばの緑地にて

この活動は、大分県久住からはじまり、15年目を迎えます。環境教育を思い、あるいは環境教育の視点で見た地域興しに興味を持っていただき、私たちと一緒に時々活動しませんか。15年目は熊本市の熊本城の近くで開催します。

問い合わせ先：ナイス福岡事務局 田村まで連絡を下さい。〔携帯090-8220-6160〕

生物多様性を考えるための資料

- ・ いのちは支え合う 生物多様性国家戦略2010 平成22年5月発行 環境省自然環境局
- ・ いのちはつながっている 生物多様性を考えよう 平成22年改訂 環境省自然環境局
- ・ くらしと自然のつながり再発見！ (財)日本自然保護協会
- ・ いのちのつながり よく分かる生物多様性 2009年4月 香坂 玲 中日新聞社
- ・ 都市と自然 特集 生物多様性と生物多様性条約の議論の内容 2010年9月 (社)大阪自然環境保全協会

〔参加費〕 会員100円・非会員300円・中学生以下無料

〔持ち物〕 筆記具と有れば観察用具、及び野鳥に会いたいという気持ち

能古島

9月23日(木)

(福岡市西区) ～海の上を飛ぶハチクマをはじめ 鷹の渡りを楽しもう～

【集合】 能古島の市営渡船場の前 ＊午前8時15分集合、13時半頃まで

【交通】 西鉄バス「能古島渡船場前」下車、姪浜港発8時の市営渡船フェリーで能古島へ渡る(乗船時間10分)

「展望台入口」まで島内バスを利用なさる方は、別途バス代が必要です。

【その他】 雨天中止・弁当必要

【担当】 長井節夫 ☎092-891-8396

片江展望台

9月23日(木)

(福岡市城南区) ～市街地の上を飛ぶハチクマをはじめ各種の鷹の渡りを楽しもう～

【集合】 片江展望台 9時～16時頃まで

【交通】 ＊西鉄バス113・13番系統桧原または片江営業所行「油山団地口」下車 徒歩25分

＊地下鉄七隈線福大前駅下車、西鉄バス福大病院東口バス停より

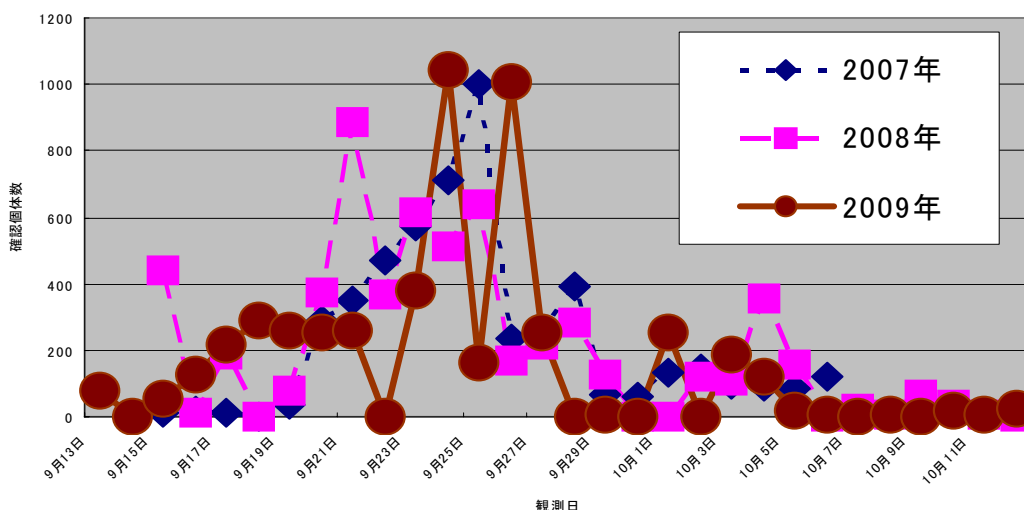
臨時バス油山市民の森行にて「観音下」下車、徒歩10分

【担当】 小野 仁 携帯 ☎090-7390-3561

「タカの渡り連続調査」にご協力を 片江展望台ハチクマ観調査隊 小野 仁〔ナイス福岡事務局長〕

今年も、タカの渡りが始まります。片江展望台では、9月12日(日)～10月11日(月)の1ヶ月間にわたって“ハチクマ秋の渡り調査”を実施します。

昨年度は9月24日、9月26日の両日に、1000羽を越すハチクマを確認しました。また、1000羽を越える観察日が合計で14日間もあり、充実した観察ができました。



タカは、生態系の頂点に君臨する生きものです。その個体数が変化することは、気候変動などの環境変化を表していると考えられます。気候変動が叫ばれる昨今、また、今年は国際生物多様性年に当たります。ハチクマの個体数は一体どうなるのだろう、渡りの日時は例年とどう違うのだろうなどと思っています。とにかく、多くの会員の皆様にご参加いただき、秋の自然を満喫しながら楽しく観察したいと考えています。

一部のベテランの調査だと思われがちですが、観察、記録、解説、おしゃべりなどなど、たくさんの楽しい仕事があります。識別能力は全く問いません。まず、皆様と一緒に楽しむことが大切だと思います。観測時間は9時から16時ですが、短時間で結構です。皆様、ご協力ください。

参加可能な日時を小野(092-592-3423、携帯 090-7390-3561)まで連絡してください。

2010年8月 私のデジカメ日誌より 本のむし



8月2日 筑紫野市武蔵寺

いつもは飛んでばかりでなかなか撮影させてくれないが、この日は良く止まった。腰に晒を巻いたようで、よく目立つ。「腰空き蜻蛉」の意で、高知では、「ロウソクトンボ」と呼ぶそう。



8月3日
春日市原町 県
営春日公園

蟻地獄(ウスバカゲロウ)の成虫。幼虫のすり鉢は良く観るが、成虫はめったに見ない。いつも北杜夫さんの「薄馬鹿下郎」の話を、思い出してしまい、笑ってしまう。



8月9日 大分県九重町長者原

キクの仲間なんだろうけど、名前がわからない。オグルマの仲間にしては花弁が多いような・・・露天風呂の脇に咲いていた。



8月19日 筑紫野市天拝坂

アケビコノハの幼虫がムベの茎をかじっていた。大きな目玉(模様)が頭から離れた場所についている。鳥はこれで驚くのだろうか？一瞬、蛇だと思うのか？もうすぐ蛹になるのだろう。葉にもぐっていった。



8月21日 筑紫野市天拝坂中央公園

那珂川町で蜂に刺されて、一人お亡くなりになったとニュースで聞いた。刺されたのが二度目だったとか。この時期、一番気になる生きもの。



8月30日 筑紫野市天拝坂

今年は雷が多い。初め宝満山の北谷のほうで盛んに稲妻が走っており、やがて雨の幕が山を覆った。その後、稲光と雷鳴は四王寺山を左回りに移動し、春日方面から筑紫野へ近づいてきた。この雷が落ちたとき、近くに板付へ着陸する飛行機が通過していて、こんな時でもよく運行するもんだと思った。

《前回(181号)の解答》

- ・ 巻貝の仲間の「ヤマタニシ」でした。(左)
- ・ カタツムリの仲間(右)は、角質の蓋を持ちませんが、ヤマタニシには、丸くて硬い蓋があります。
- ・ 出題は「本のむし」でした。



☆☆☆これは何だろう! ?☆☆☆



↑これは何だか解かりますか?↑

Mさんの情報で、8月下旬の天拝山探鳥会で見かけました。ゼニゴケの群落の間から、約2センチ5ミリほど頭を出していました。こんなに小さな生き物を、よく見つけましたね。

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。

ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで 自然案内舎(有)クラブ内にて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2010年10月8日(金)午後6時より事務局で行います。10月号の原稿は、10/4(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・ 日本野鳥の会筑後 会報まめわり 第112号 10.09.01
- ・ 自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第134号 10.8.23
- ・ 福岡植物友の会 会報 平成22年 9月号 第51巻
- ・ 2010九州環境教育ミーティング in 雲仙活動報告書 平成22年9月

お問い合わせ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/

編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦

〒814-0144 福岡市城南區梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX: 092-400-1765

URL: <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 2010年8/13定例発送会は、藤川渡・山本勝・山口蘭・田村耕作が参加。MYからおしるこの差し入れがありました。もなかの皮に包まれた鉛、お湯を注ぐだけで大変おいしゅうございました。お盆に田舎の川原を散策中、アメリカネナシカズラがたくさんの花を付けているを見つけました。少し離れた場所では、在来のネナシカズラをみつけたのですが花はついていませんでした。そうしてうろうろしていたたくさんのオニグルミの実が成っている木を見かけました。収穫には少し早すぎるよう。あーあ、残念でした。
田字草

